

Kita Alps

地域おこし協力隊通信

vol.
10
2026.3



白馬村 スノーハープ白馬

長野県北アルプス地域振興局
企画振興課

北アルプス地域で活動する 地域おこし協力隊員の皆さんを紹介します！



北アルプス地域(大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村)では、
2026年1月1日現在、計27名の隊員が活動しています。
多種多様な活動を行う皆さんを市町村ごとに紹介します。

大町市



観光文化課 国際芸術祭推進係

きた まい
喜多 舞衣さん

活動内容(主な担当業務)

芸術文化振興、芸術文化によるまちづくり及び山岳観光振興のための活動

隊員活動の中でやりがいを感じていること

昨年度は、信濃大町駅前の空き店舗を使い「まちなか山岳スタンド」を実証実験的にオープンさせました。行政、民間、市民といろんな方々の協力を得ての挑戦でしたが、登山者やインパウンドの観光客、アーティスト、地元の方までたくさんの方が立ち寄りてくれました。山とまちと人をつなげられたことが、やりがいでした。

着任日：2023年4月

出身地：石川県 / 前職：メディア・教育関係 / 趣味：登山

大町市



観光文化課 芸術文化係

ろ うか
路 雨嘉さん

活動内容(主な担当業務)

芸術文化振興、芸術文化によるまちづくりのための活動

隊員活動の中でやりがいを感じていること

今年度は地域のアート教室「山麓アートラボ」を企画し、子供から大人までが気楽に表現に触れられる講座を開催しました。アートを通して、人と人、人と土地がゆるやかにつながる場づくりに取り組んでいます！

着任日：2023年4月

出身地：中国 / 前職：学生 / 趣味：スノーボード・山登り

大町市



企画財政課 企画調整係

おおさき りょう
大崎 凌さん

活動内容(主な担当業務)

水を用いた地域ブランディング、定住促進に関する取材・情報発信

隊員活動の中でやりがいを感じていること

初期の頃は個性を出しづらい業務であったためやりがいは薄かったですが、地域の多様な方々との関わりを通して学んだものがとても大きいです。また、他の課や団体と共同で事業遂行することで、同じ課内のみで仕事をしていると得られない経験が多かったです。普通に生きていたらまず経験できないことの数々が財産になります。

着任日：2023年8月

出身地：富山県 / 前職：精密部品加工 / 趣味：旅行・アート制作

インタビュー
掲載中
>> P8

大町市



生涯学習課 大町文化会館

おのでら ゆういちろう
小野寺 勇一郎さん

活動内容(主な担当業務)

芸術文化振興、芸術文化によるまちづくりのための活動

隊員活動の中でやりがいを感じていること

令和7年度から大町市文化会館勤務となりました。令和8年1月に大ホールの改修工事も終わり、これから様々なイベントが開催されます。早見優さん松本伊代さん、ケミストリー、その他まだ言えないアーティストや劇団の舞台に関わることができて、とてもやりがいを感じています！

着任日：2024年4月

出身地：宮城県 / 前職：金融業 / 趣味：芸術鑑賞・読書

池田町



振興課 農政係

しみず りゅうや
清水 竜也さん

活動内容(主な担当業務)

農業振興

隊員活動の中でやりがいを感じていること

約3年間農業を通じて地域と関わってきました。現在、遊休農地等の農地整備も進めています。一人の力では非常に微力ですが、地域で農業に向き合っていることにやりがいを感じています。

着任日: 2023年4月

出身地: 千葉県 / 前職: サービスエンジニア / 趣味: 登山

池田町



総務課 移住定住係

たけばやし ともこ
武林 智子さん

活動内容(主な担当業務)

移住定住促進

隊員活動の中でやりがいを感じていること

移住相談や SNS での発信を通し、地域と移住希望者を繋ぐことにやりがいを感じています。「SNS をいつも見てるよ」という温かい声掛けや、最近では移住された方から感謝のお手紙を頂く機会もあり、大変嬉しく感じています。今後も自分の発信やサポートが誰かのお役に立てるよう、努めていきたいです。

着任日: 2023年5月

出身地: 東京都 / 前職: 家電メーカー / 趣味: 芸術鑑賞・イラスト描き

池田町



振興課 農政係

もりやま まさき
森山 正毅さん

活動内容(主な担当業務)

農業振興

隊員活動の中でやりがいを感じていること

耕作放棄地だった場所に作物を育て四季を感じながら作業を行えることや、都内では行えない農業活動は日々新鮮で多くのことを現場で学べることもやりがいに感じます。都市で仕事をできることは顧客も多いのでやり易いですが、人口が減る地域で生活と仕事を組み立てることは隊員活動ならではの感覚です。

着任日: 2023年9月

出身地: 東京都 / 前職: コンサルティング / 趣味: 登山・写真

池田町



振興課 農政係

かじもと ゆうだい
梶本 優大さん

活動内容(主な担当業務)

農業振興

隊員活動の中でやりがいを感じていること

地域の方々に農業に関する知識・技術を教わり、それを実践したうえで作物が出来上がったときにやりがいを感じます。また地域の子供たちと共に野菜を栽培し、それを使って調理までを行う機会もあり、大変貴重な経験をさせていただいています。この先も地域の方々と繋がりを大切にして活動をしていきます。

着任日: 2024年6月

出身地: 兵庫県 / 前職: 食品製造メーカー / 趣味: 釣り・スノーボード

インタビュー
掲載中
>> P9

池田町



振興課 農政係

すがい かな
須賀井 加奈さん

活動内容(主な担当業務)

農業振興

隊員活動の中でやりがいを感じていること

普段は畑で土に触れ、野菜の成長を見守りながら学ぶ日々ですが、昨年度はワインのイベントや銀座での町のPR等、町外の方へ食を届ける活動にも邁進しました。農業やイベントなどを通じて誰かの役に立てること、お客様の笑顔や町民の方の喜ぶ姿を見ることに大きなやりがいを感じます。

着任日: 2024年9月

出身地: 東京都 / 前職: 管理栄養士 / 趣味: ゲーム・お酒

池田町



振興課 商工観光係

ふえき ろうか
笹木 瑠海香さん

活動内容(主な担当業務)

まちなか活性化・6次産業化推進

隊員活動の中でやりがいを感じていること

現在、池田町のおいしいフルーツを使った新しい特産品作りに挑戦しており、町の魅力を形にすることに大きなやりがいを感じています。試行錯誤の毎日ですが、温かい言葉をかけていただくことも多く、人との繋がりが活動を支えてくれています。これからも町に貢献できるように、笑顔で頑張ります！

着任日：2024年10月

出身地：埼玉県 / 前職：広告代理店 / 趣味：旅行・ジブリ・ディズニー作品鑑賞

池田町



振興課 農政係

もりやま みちこ
森山 美智子さん

活動内容(主な担当業務)

農業振興

隊員活動の中でやりがいを感じていること

醸造用葡萄の栽培や醸造について学び、技術や知識を日々会得できていることにやりがいを感じています。これから育てていく自分達の葡萄にどのように向き合っていくか考えながらさらに学んで行きたいと思います。

着任日：2024年12月

出身地：東京都 / 前職：文房具店 / 趣味：喫茶店巡り

池田町



健康福祉課 ども家庭センター

ふるこおり ゆき
古郡 侑季さん

活動内容(主な担当業務)

子育てしやすい環境づくり

隊員活動の中でやりがいを感じていること

池田町ども家庭センター“にこまる”「つどいの広場」の運営と、イベントなどの企画を行っています。地域の皆様とつながりながら、みんなでこどもの成長を喜び、親子が安心して過ごせる居場所をつくるのが、何よりのやりがいです。今後も、実際の声を聴き、「子育てが楽しい町」になるよう活動していきたいです。

着任日：2025年4月

出身地：埼玉県 / 前職：幼稚園教諭 / 趣味：歌うこと・絵本に関わること

池田町



振興課 農政係

いしかわ ひでのり
石川 英典さん

活動内容(主な担当業務)

有害鳥獣対策

隊員活動の中でやりがいを感じていること

シカやイノシシの被害に困っている農家の方から、感謝のお言葉を聞けることです。今までジビエを食べたことがない方やよいイメージを持っていない方が食べておいしいと喜んでくださり、ジビエの素晴らしさを知って、ジビエの普及拡大に繋がっていくことが大きなやりがいです。

着任日：2025年6月

出身地：愛知県 / 前職：飲食店 / 趣味：食べること・旅行

池田町



振興課 農政係

みしま りゅうせい
三嶋 龍世さん

活動内容(主な担当業務)

有害鳥獣対策

隊員活動の中でやりがいを感じていること

有害鳥獣の被害に遭われた方の力になりたいという思いで、有害鳥獣の捕獲に取り組んでいます。捕獲後に、「有難う」や「助かりました」などの感謝の言葉をいただくたびに、人の役に立て地域に貢献できていることが大きなやりがいになっています。今後も地域がより良くなるように活動を続けて行きます。

着任日：2025年7月

出身地：兵庫県 / 前職：溶接工 / 趣味：絵画鑑賞

池田町



学校保育課 学校保育係

おおたけ ふうき
大竹 風輝さん

活動内容(主な担当業務)

子育て施策及びコミュニティスクールに関する広報活動

隊員活動の中でやりがいを感じていること

取材を通してコミュニティ・スクールに関わる人の魅力を引き出せたときにやりがいを感じます。魅力を発信することでコミュニティの輪が広がると感じるからです。放課後の子どもの居場所づくりの取材では、ボランティアさんの熱い思いを伺えました。今後も、まだ気づかれていない学校や町の魅力を発信していきたいです。

着任日：2025年8月

出身地：宮城県 / 前職：大学生（地域活動・広報） / 趣味：バレーボール・写真

松川村



教育委員会社会教育課 すずの音ホール

いしかわ わかな
石川 若菜さん

活動内容(主な担当業務)

文化・スポーツ地域連携支援活動

隊員活動の中でやりがいを感じていること

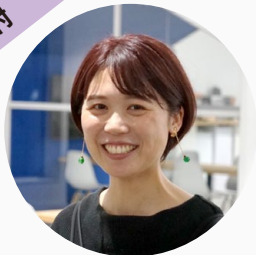
私がやりがいを感じているのは、地域の方に少しでも充実した生活になるためにと考える企画をし、実施することです。多世代が豊かな人生を育める環境作り・子どもたちが未来の可能性を広げられるような取り組み、そして地域の健康寿命の維持や向上につながるように、少しでも地域のための取り組みができれば嬉しく思います。

着任日：2023年4月

出身地：徳島県 / 前職：運動指導

趣味：スノーボード・美味しいものを食べたり飲むこと

松川村



経済課 商工観光係

かとう あやか
加藤 文香さん

活動内容(主な担当業務)

安曇野ちひろ公園

隊員活動の中でやりがいを感じていること

行事食やそれぞれの季節にあわせたイベントを通じて、自然や地域、これまでの物語、そしてたくさんの人とつながり、心豊かな瞬間をたくさん味わうことができます。特別な成果ではなく、何気ない幸せや穏やかな時間に触れるたびに、この公園で活動できて本当に幸せだなと実感しています。

着任日：2023年11月

出身地：鹿児島県 / 前職：スポーツ整形外科看護師・コミュニティマネージャー

趣味：台所仕事・音楽を聴くこと

松川村



田舎暮らしDX課 噂の田舎へ案内係

むらかみ だいき
村上 大貴さん

活動内容(主な担当業務)

移住定住

隊員活動の中でやりがいを感じていること

村の情報発信を続ける中で、自分と同じように美しい田園風景の残る景観や人柄の温かさ共感して移住を決めてくれる人が多く、まるで同じ想いを持った仲間が増えていく感覚がとても楽しいです。また中にはお店を開くなど新たな挑戦をする方もおり、地域が活性化していく姿にやりがいを感じます。

着任日：2024年5月

出身地：兵庫県 / 前職：製薬企業の営業

趣味：動画制作・パイプコーディングによるアプリ開発

松川村



社会福祉協議会(出向)

おおもり けいご
大森 圭悟さん

活動内容(主な担当業務)

福祉の地域づくり活動

隊員活動の中でやりがいを感じていること

社協の事業やボランティアに関わる中で、地域の声を聞き、力を感じ、人がつながることでよりよい地域づくりができていくことがやりがいです。昨年度から開催しているポールウォーキング講座に参加してくれている方の中からさらに繋がりが作れ、新たなコミュニティが形成されていくこともとても楽しく感じます。来年度はこの繋がりを大事に新事業の立ち上げを行います。

着任日：2024年6月

出身地：埼玉県 / 前職：柔道整復師 / 趣味：登山・スノーボード

松川村



社会福祉協議会（出向）

ますなが あいこ
増永 愛子さん

活動内容(主な担当業務)

福祉の地域づくり活動

隊員活動の中でやりがいを感じていること

私はボランティアコーディネーターをしていますが、ボランティアさんの中には自分自身が一番に楽しみ、それが少しでも誰かの役に立てば嬉しい、という姿勢で活動されている方がたくさんいます。そんな想いが広がり人が繋がっていく様子を見るとやりがいを感じます。

着任日：2024年6月

出身地：大阪府 / 前職：グループホーム職員

趣味：小説を読むこと・映画を観ること

松川村



経済課 農林係

そとかわ こうたろう
外川 孝太郎さん

活動内容(主な担当業務)

有害鳥獣対策

隊員活動の中でやりがいを感じていること

猪、鹿、猿の捕獲等により、農作物への被害を減らすことができ、それによって村の農業を守れることです。また熊対策においては、それこそ村民の安心安全に繋がるので村民にも感謝の言葉をいただけます。スーパーへ行かずとも、栄養価の高い天然のお肉が手に入るの、食費も浮くし非常にありがたいです。

着任日：2025年4月

出身地：大阪府 / 前職：保育園とフリースクールのある教育機関

趣味：ジビエ料理をつくる・お酒

松川村



営農支援センター

おくなか だいき
奥中 大揮さん

活動内容(主な担当業務)

農業分野支援

隊員活動の中でやりがいを感じていること

活動を通して、農作業や食育、加工、販売など様々な業務を経験し、人や地域と関わりながら学べることです。作る・伝える・つなぐという経験を重ねる中で、農業が暮らしや地域と深く結びついていることを実感でき、自分の将来像を具体的に描けるようになりました。

着任日：2025年6月

出身地：大阪府 / 前職：営業 / 趣味：キャンプ・野球観戦

インタビュー
掲載中
>> P10

松川村



田舎暮らしDX課 噂の田舎へ案内係

のがわ あい
野川 愛さん

活動内容(主な担当業務)

関係人口対策

隊員活動の中でやりがいを感じていること

来年度実施する関係人口創出事業（ふるさとワーキングホリデーなど）に向けて準備を進めています。また、様々なイベントやボランティア活動に参加し実際に体験をしながら村を知り、その経験をもとに移住相談会などで村の魅力を発信しています。村のためにできることを考えながら企画していくことにやりがいを感じています。

着任日：2025年6月

出身地：岐阜県 / 前職：作業療法士 / 趣味：登山・相撲観戦

白馬村



白馬山麓事務組合（出向）

あそう もえみ
麻生 萌実さん

活動内容(主な担当業務)

白馬高校支援

隊員活動の中でやりがいを感じていること

学校と地域社会をつなぎ、生徒の居場所づくりや学びの広がり・深まりをサポートしています。地域の人とつながったり、きっかけを提供したりすることで、生徒の「やってみたい」が実現に向け動き出し、形になっていく様子を間近で見られるのが醍醐味!自分自身も多くの人と交流でき、視野を広げられるのも大きな魅力です。

着任日：2024年4月

出身地：東京都 / 前職：小学校教員

趣味：のんびりと自然を感じる（山登り、サイクリング、散歩など）・スノーボード

小谷村



小谷村CATVインターネット事務局

うめにし けいたろう
梅西 恵太郎さん

活動内容(主な担当業務)

SNS情報発信

隊員活動の中でやりがいを感じていること

自分の隊員としてのミッションは、村の魅力を SNS で発信することです。毎日自分の目線で動画や写真を編集し投稿することができてうれしく思います。SNS 発信だけでなく CATV の一員としてテレビに出演したり MGプレス等の記事を書いたり表現の場所が多いのも良いことだと感じています。

着任日: 2024 年 4 月

出身地: 香川県 / 前職: 教職 (中学校) / 趣味: スノーボード・釣り

小谷村



桐池高原観光協会 (出向)

たなか ひでとし
田中 秀俊さん

活動内容(主な担当業務)

観光サービスに関わる活動 (情報発信、観光案内など)

隊員活動の中でやりがいを感じていること

毎日沢山の外国人観光客が訪れる桐池高原観光協会勤務しております。英語で観光情報をお伝え出来た時には皆様に安心した表情をされ、感謝の言葉を頂きます。そのような時はこれまでの海外での経験が役に立ったことを実感し、やりがいを感じる瞬間です。今後もイベントのサポート役で地域の盛り上げ役になれば幸いです。

着任日: 2025 年 6 月

出身地: 愛知県 / 前職: 海外で日本食材輸入業 / 趣味: 音楽鑑賞・トレーニング→温泉

小谷村



白馬山麓事務組合 (出向)

わかた まこと
脇田 誠さん

活動内容(主な担当業務)

教育・学習支援に関わる活動 (公営塾講師)

隊員活動の中でやりがいを感じていること

生徒たちが自主的に放課後学習に来て、一生懸命取り組む姿を見られることにやりがいを感じています。また、さまざまな都道府県から集まる生徒の話の聞けるのも楽しみの一つです。テストの点数や英検の結果を報告してくれる瞬間は特に嬉しいです。

着任日: 2025 年 12 月

出身地: 大阪府 / 前職: 中学校教諭 / 趣味: スノーボード・FX



鎌池の景色を楽しむ (小谷村 / 田中)



あづみ節100周年記念演劇に夫婦で参加しました (松川村 / 大森)



春の桐池BC (小谷村 / 梅西)



麻倉春の演劇祭りに参加 (大町市 / 小野寺)



企画したイベント「こども夏フェスタ 2025」の夏の思い出フォトブースにて (池田町 / 古郡)



唐松岳に登りました (白馬村 / 麻生)



関係人口創出を目的に開催した「マツカワソ」では多くの若者が村を盛り上げてくれた (松川村)



3ヶ月限定の「まちなか山岳スタンド」オープン! (大町市 / 喜多)



おおさき りょう

大崎 凌 さん

大町市

企画財政課 企画調整係



隊員・サポーターの皆さんにメッセージ

面白いことを実現するためには、協力隊と地元住民と移住者が一緒になって、共通の目標に向けて取り組むことが大切です。

● 隊員になる前

岐阜県で金属を扱う精密加工の品質管理や現場オペレーターとして働いていました。自動車や宇宙関連の大手企業向けに部品を製造する会社で、開発中のハイテク部品を扱うたびに、少し先の未来を垣間見るような貴重な経験をしました。名古屋寄りの地域に住んでいたため陸海空のアクセスが良く、これまでに趣味の旅行で全47都道府県と数カ国を巡りました。

● 隊員になったきっかけ

前職では、このまま同じ仕事で人生が終わるのではという焦りがあり、何かを変えたいと思っていました。自分のやりたいことを探せる環境を求めている時、イベントで黒部市の地域おこし協力隊の方々と出会い影響を受けました。北アルプス地域を移住先に選んだのは、気候が涼しく、実家の富山県魚津市から白馬村まで車で約1時間半と身近だったことに加え、幼い頃に祖母から黒部峡谷の電源開発の話をよく聞いており、大町という地名に親しみがあったからです。

● 担当業務

水循環をテーマにした地域ブランディングが主な活動です。具体的には、「信濃おおまち みずのわプロジェクト」の事務局として、SNS を使った情報発信やパンフレットの作成、市内の用水路に関する情報のデジタルアーカイブ化など、幅広く活動しています。2025年には市内の飲食店・ホテルとコラボして、大町の天然水を使ったスイーツ「信濃おおまち 雪下かき氷」を企画。ひと夏で1,049杯を販売しました。

● 意識して取り組んでいること

活動で心がけているのは、「新発見と再認識」のコンセプトで、旅行者と地元住民の双方に向けた発信です。与えられた活動の枠内でいかに地域を知り、地域の方々に自分を知ってもらうかを意識しています。また、行政都合の一方的な視点ではなく、外に出てあちこち動き回って地域の人や団体、移住者と話し、多角的に地域を眺めることで、人財や資源、課題を捉えるようにしています。

● 北アルプス地域に移住して

実家のある富山県東部も同じ北アルプス圏に連続する地域です。偶然にもその真裏に移住したことで北アルプスを多面的に見られるようになりました。大町市プロモーション委員会の協力で立山黒部アルペンルートでの撮影を行ったり、妻が山小屋関係の仕事をしていたご縁で高瀬渓谷の湯俣を訪れたり、黒部ダムではフォトウェディングの機会にも恵まれたりと、親切な方々と北アルプスに囲まれて、山岳を身近に感じながら暮らしています。

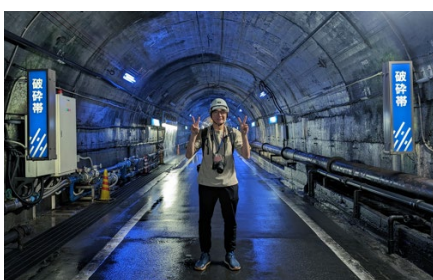
● 任期後に向けて

協力隊活動で得た知識を地元や観光客に伝える“地域発信型カフェ”を開きたいと考えています。「まちなかの交流拠点」や「地域貢献」「学生の居場所づくり」など、理想はたくさんありますが、まずは身の丈に合った“やりたい店”を立ち上げ、貫く部分と柔軟に変えていく部分を見極めながら長く続けていきたいです。



Instagram

信濃おおまち みずのわプロジェクト



立山黒部アルペンルート破碎帯での撮影



全国地域リーダー養成塾参加



若一王子祭りでの舞台曳き回し

かじもと ゆうだい
梶本 優大 さん

池田町
 振興課 農政係



隊員・サポーターの皆さんにメッセージ

北アルプス地域の農業を
 一緒に盛り上げていきましょう！

● 隊員になる前

大学では化学を専攻し、卒業後は大阪府内の食品メーカーで研究開発職として働いていました。食品会社に就職したのは、もともと料理や食べることが好きで、生きていくうえで欠かせない「食」に関わる仕事をしたいという思いがあったからです。入社後は約2年間、企業と協力しながら主に乳製品の開発に携わりました。

● 隊員になったきっかけ

転職となったのは、会社の同僚から地域おこし協力隊として活動する知人の話を聞いたことです。自然の中で体を動かす仕事に魅力を感じ、協力隊になれば人生が面白くなりそうだなど。そして、組織の一員として働き続けるより、自分の将来を自分で切り開く生き方に魅かれました。農業分野で募集している自治体を探る中で出会ったのが池田町です。住環境の良さや、栽培作物が限定されていない柔軟な募集内容が決め手となり応募しました。

● 担当業務

1年目は町の農事組合法人の畑で、農家の方や先輩隊員と一緒にネギの露地栽培、ミニトマト・キュウリ・アスパラの施設栽培など、幅広い作物に挑戦。また、町の圃場では地元の小学生と大豆を植え、収穫した枝豆と一緒に味わうなど、地域と関わる活動も経験しました。2年目には田んぼを借り、苗起こしから収穫までの一連の作業を農家さんに教わりながら稲作を実践。並行して任期後の就農準備を進めています。

● 意識して取り組んでいること

活動で大切にしているのは、「まずはやってみる」という姿勢です。食わず嫌いをせず、何事も積極的に挑戦することを心がけています。1年目はいろいろな作物に触れることを意識し、経験の幅を広げました。また、町民や農家の方々のコミュニケーションも大切にしています。池田町の農業の歴史や農家さんの思いを直接聞ける機会は貴重です。

● 北アルプス地域に移住して

畑で作業していて、ふと顔を上げたときに北アルプスのきれいな山並みが目に入ります。夏は日差しが強いものの、冬は雪が思ったより少なく、暮らしやすい環境です。池田町に来て驚いたのは、野菜のおいしさです。採れたてのアスパラはみずみずしく甘みがあり、感動する味わいです。

● 任期後に向けて

任期終了後は池田町でアスパラ農家として新規就農します。アスパラは定植から収穫まで数年かかるため、任期中から準備を進める必要があります。すでに借りる畑も決まり、春には定植を行い、ハウスの新設も予定しています。アスパラを選んだ理由は、長期間収穫できて比較的単価が高いことに加え、次々と芽を出すユニークな生態に魅力を感じたからです。これまでに県内外のアスパラ農家を視察し、町内の農家さんからも指導を受け、手応えを感じています。栽培技術の確立と販路づくりが当面の目標です。



緑肥による圃場作り



初めてのトラクター運転で緊張中



初の稲作でたわわに実った稲穂

おくなか だいき
奥中 大揮 さん

松川村
 営農支援センター



隊員・サポーターの皆さんにメッセージ

隊員同士でつながりながら、力を合わせて北アルプス地域を盛り上げていきましょう！

● 隊員になる前

前職は大阪府内の企業で、介護用品の営業をしていました。農業に興味を持ったのは、以前から食に関心があり、農産物をゼロからつくり出す仕事に魅力を感じたからです。また、生活のためだけでなく、自分が興味を持てることに挑戦してみたいという思いもありました。長野県での就農イベントでブドウ農家と出会い、インターンとして約2カ月間、農作業を体験。そこで充実した日々を過ごし、農業への思いが強くなりました。

● 隊員になったきっかけ

農業経験がないため、初めは農業法人への転職を考えました。そんな中で松川村の地域おこし協力隊の募集を知り、隊員活動を通して農業を学ぶことに魅力を感じました。それまで村を訪れたことはありませんでしたが、妻の姉が安曇野市に住んでいたこと、そして長野県が好きで毎年観光で訪れていたこともあり、移住するうえでも安心感がありました。

● 担当業務

村の営農支援センターに在籍し、農業分野での支援活動をしています。具体的には、村内の保育園と小学校の子どもたちへの食育活動や、村の農産物を使った加工品教室の運営などです。4月から11月までは、毎週火曜に役場近くの畑で野菜づくり教室を開催。センターの上司のアシスタントをしながら、自らも農業を学んでいます。さらに、新たな特産品づくりを目指し、アフリカ原産の穀物「ソルガム」の試験栽培にも挑戦しています。

● 意識して取り組んでいること

農業はまだまだ知らないことばかりなので、常にアンテナを張りながら学べる機会があれば積極的に参加するようにしています。リンゴの剪定講習など、実践的に学べる場にはできるだけ足を運んでいます。また、村の協力隊OBからの紹介で、農家さんの作業を手伝わせてもらうことも。栽培の知識を吸収するだけでなく、地域の農業事業を理解するよう心がけています。

● 北アルプス地域に移住して

村には移住者も多く、外から来た人にもウェルカムな雰囲気です。大阪では道で知らない人にあいさつすることはありませんでしたが、ここではすれ違うとみなさん声をかけてくれます。子育て環境も良く、子どもが外で遊んでいても地域の方が見守ってくれる安心感があります。児童館や図書館も充実していて、家族でよく利用しています。

● 任期後に向けて

営農の形はまだ模索中ですが、果樹農家としての新規就農を考えています。もともと果物が好きでしたが、松川村で食べたリンゴのおいしさは衝撃的でした。県外での物販イベントに同行した際、村のリンゴを食べて感動するお客さんの姿を見て、その可能性を感じました。農業は一人では成り立ちませんが、村にはリンゴ農家のグループがあり、互いに助け合える環境があることは心強いです。



Instagram

松川村地域おこし協力隊



畑での作業の様子



休日は子どもと公園へ



松川村の好きな景色

北アルプス地域振興局の取組

地域おこし協力隊員向け研修会・交流会（2月18日）

長野県では、地域おこし協力隊員が活動しやすい環境づくりや、地域や隊員同士のつながりづくりの支援のため、毎年地域振興局ごとに協力隊員向けの交流会を開催しています。

令和7年度は、以前から「北アルプス地域以外の隊員とも交流してみたい」との声があったことから、松本地域・北アルプス地域・長野地域の合同で、令和8年2月18日（水）に白馬村のスノーハーブ白馬を会場に開催しました。



午前の部

松本・北アルプス・長野地域の協力隊 OBOG の方をファシリテーターとしてお迎えし、グループに分かれて意見交換を行いました。「現在の隊員活動における悩み」「卒隊後の不安」をテーマに、現役隊員が現在抱えている課題を出し合い、共通のミッションを持つ仲間同士、先輩 OBOG からアドバイスをもらいながら、活発に話し合いました。



参加者の感想

- 今後も継続して交流を図ることのできる仲間ができた。
- 比較的自由に様々な市町村の協力隊と意見交換をすることができ、大変貴重な機会だった。
- 地区を越えて協力隊員が集まる場があることはとても貴重だと感じた。

午後の部

会場となったスノーハーブ白馬のフィールドに出て、「冬のアウトドア体験」と題し、火起こし、ロープワーク、タープの設営体験を行いました。小川村の協力隊 OB 他2名を講師とし、降雪時にアウトドアを行ううえでの基礎知識や注意点を教わりながら、参加者が地域の垣根を越えて、交流を楽しみました。2月の屋外活動は気温が低いということもありましたが、体験を通じて自然と会話が生まれ、地域を越えてつながりが深まる機会となりました。



参加者の感想

- 普段アウトドアを積極的にやらない身でも、とても楽しく勉強になった。
- 知識だけでなく、生きる上で思考の持ち方も教えてもらい、とても深い学びができた。
- 冬のアウトドアも交えて、長野らしい風土を感じながら交流ができとても満足。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！

今後も、隊員の皆さんに「参加してよかった」と思ってもらえるような催しを企画したいと思います。「こういう内容の交流会を企画してほしい」「自分たちで企画・運営してみたい」などご希望がありましたら、お気軽にご連絡ください。



北アルプス地域振興局の取組

地域おこし協力隊及び女性のための起業塾（7月3日、8月7日、9月2日／全3回）

地域おこし協力隊員なりわいの生業づくり支援と、地域でチャレンジをしたい女性の起業支援を目的に、長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出センター（県立大CSI）と連携し開催している「地域おこし協力隊及び女性のための起業塾」。北アルプス地域での開催は今年で3年目を迎えました（長野・北信地域振興局と合同開催）。

ソーシャルビジネスや起業家支援に精通した秋葉芳江教授（長野県立大学大学院ソーシャル・イノベーション研究科）による講義は、任期中及び卒業後の活動を考える絶好の機会となり、今年度も大変好評をいただきました。SDGsや生成AIといった世間のトレンドと結びつけながらビジネスを展開していく考え方や、融資・補助金等の各種制度の情報なども織り込んだ講義は、起業を検討している人にもそうでない人にも、自分のやりたいことを整理しながら、これからの活動にどう向き合っていくかを考える有意義な時間となりました。



起業塾チラシ

内容

- 第1回 起業に向けたマインドセット…“好き”を仕事に
- 第2回 “マイ事業”を考える…
未来をかなえる「したいこと」
- 第3回 “マイ事業”の磨き上げ…
これがしたい、と言える自分に

受講者の感想

- 自分がやってみたいことを、当初考えていたことに縛られずに考えていいというのが印象に残った。
- 事業をどのように決めていくかを知ることができ、ビジネスモデルを詳細に考える良い時間になった。
- ビジネスモデルキャンパスなど、実際に活用できる内容が多くとても参考になった。

「地域おこし協力隊及び女性のための起業塾」は、令和8年度も開催を予定しています。過去の参加者の中には、起業に向けて実際に一歩踏み出した方、実際に起業された方もいらっしゃいます。「起業は考えていない」という方でも、「好きなこと」「得意なこと（自分の強み）」を現在の隊員活動に結びつけるヒントを得るため、長野・北信地域の隊員と交流するための機会として、ぜひ受講してみてください。

信州で起業する人のためのポータルサイト
「SHINKI」 起業支援情報を幅広く入手できます。



長野県事業承継・引継ぎ支援センター
事業引継ぎのマッチングを支援しています。



この他にも、隊員の活動や任期後の取組を支援しています。

■ 地域おこし協力隊・北アルプス地域サポーター制度の運営・個別相談

北アルプス地域の金融・商工・農業等の分野の専門家や協力隊 OBOG 等に「地域おこし協力隊・北アルプス地域サポーター」として登録いただいています。

サポーターへ相談を希望される隊員の皆さま、サポーターとして地域のために活動する隊員を応援してみたいという皆さまは、北アルプス地域振興局までご連絡ください。

■ 北アルプス地域で活動する隊員を紹介する「KitaAlps 地域おこし協力隊通信」の発行

毎年発行しているこの通信も、今号で10冊目となりました。内容を工夫しながら今後も発行していきますので、ぜひ隔々までご覧ください。



「KitaAlps 地域おこし協力隊通信」
バックナンバーはこちら

